

オーディオ実験室収載

STAGE+を楽しむ(328)(HP 収載) —エリック・ルーによるショパン—

1. 始めに

前報(327)に引き続き、STAGE+のエリック・ルーによるショパンの演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、前報(327)に引き続きエリック・ルーによるショパンの演奏を選びました。

Winner of the 19th International Fryderyk Chopin Piano Competition Warsaw
2025 (Live)

演奏:

エリック・ルー

曲目:

フレデリック・ショパン

ワルツ 第7番嬰ハ短調 作品64の2(Live)

夜想曲 第7番 婴ハ短調 作品27の1(Live)

マズルカ 第33番 口長調 作品56の1(Live)

マズルカ 第34番 ハ長調 作品56の2(Live)

マズルカ 第35番 ハ短調 作品56の3(Live)

舟歌 嬰ヘ長調 作品60(Live)

ポロネーズ 第9番 変口長調 作品71の2(Live)

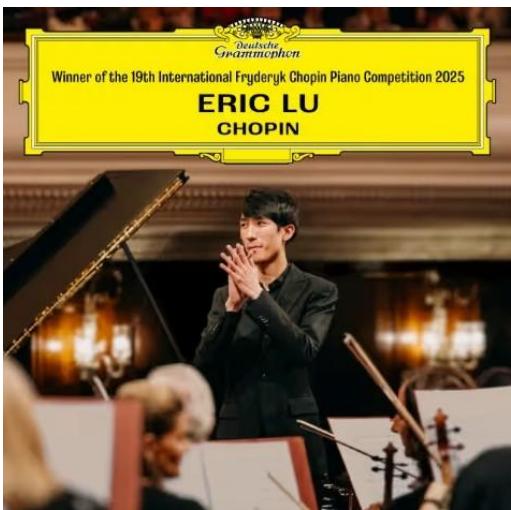
ピアノ・ソナタ 第3番 口短調 作品58

第1楽章: Grave ? Doppio movimento (Live)

第2楽章: Scherzo ? Pi? lento

第3楽章: Marche fun?bre. Lento (Live)

第4楽章: Finale. Presto (Live)



2025年ショパン国際ピアノ・コンクールの優勝者によるステージでのライヴ・アルバムはドイツ・グラモフォンより発売され、UNIVERSAL MUSIC 扱いで11月21日より国内で入手可能です。以下、UNIVERSAL MUSICのサイトでの記事です。

「世界最高峰のクラシック音楽コンクール、ショパン国際ピアノ・コンクールは、5年に一度開催され、世界中の才能あるピアニストたちを惹きつけています。偉大なポーランドの作曲家による音楽の時代を超えた魅力を改めて証明しています。

2025年の優勝者となったのは、1997年生まれ、アメリカ、マサチューセッツ州出身のエリック・ルーでした。ルーによるライヴ録音のリサイタル・アルバムがドイツ・グラモフォンより発売されます。ルーは2015年の同コンクールで17歳の若さで4位に入賞、2018年にはリーズ国際ピアノ・コンクールでも優勝を果たしている実力派です。歴代のコンクール優勝者には、マウリツィオ・ポリーニ、マルタ・アルゲリッチ、クリスティアン・ツィメルマン、スタニスラフ・ブーニン、ユンディ・リ、ラファウ・ブレハッチなど鉢々たるアーティストが名を連ね、前々回の韓国のチョ・ソンジン、そして前回の優勝者、カナダのブルース・リウもその後国際的に華々しいキャリアを築き、活躍しています。エリック・ルーはこの後、世界の著名なホールを巡るツアーを予定しています。」

3. 試聴の経過

前回に引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナツも使用しています。さらに、スピーカーアキュライザーのマイナス端子への Crystal EpY-G の接続を継続し、PC の仮想アース Crystal E Jtune を連結しています。

また、ルーター→スイッチングハブ間の LAN 接続に OPT ISO BOX を適用し、OPT ISO BOX の AC アダプターの DC ケーブルに FX Audio の Petit Susie Solid State を介在させてスイッチング電源からのノイズの低減を図っています。

今回、スイッチングハブ→PC 間 LAN 接続は、LAN iPurifier Pro の交換後に元に戻しています。

今回は、PC の受信からクロック入力の修理済の Brooklyn DAC+に送り出しています。また、PC と Brooklyn DAC+の間の介在は、iPurifier USB からインフラノイズの USB アキュライザーに交換しています。クロック入力は ABS-7777 を適用しています。上記のとおり、ショパンコンクールでのエリック・ルーの演奏のライブ収録のアルバムの STAGE+での配信をロスレスの設定で試聴しましたので、音質は CD 相当と言えます。ルーの演奏は、ワルツ、夜想曲、マズルカ、舟歌、ポロネーズ、ソナタとそれぞれの表情を的確に表現しています。あるときは華やかに、また詩情豊かに、ソナタの葬送行進曲は愁いを込めて重々しくといった様子です。ショパンコンクールの様子は、YouTube でも聴いていますが、このアルバムのロスレス配信は格別です。

4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナツや Crystal EpY-G や PC の仮想アース Crystal E Jtune を連結し、LAN 接続に OPT ISO BOX と電源交換した LAN iPurifier Pro を適用し、ABS-7777 からのクロック入力の Brooklyn DAC+に送り出し、PC と Brooklyn DAC+の間には USB アキュライザーに交換した結果、ルーのショパンは、ワルツ、夜想曲、マズルカ、舟歌、ポロネーズ、ソナタとそれぞれの表情を的確に表現できていました。

以上